

医療施設整備・機能強化セミナー【東京会場】

—地域医療構想と次期報酬改定を見据えたこれからの急性期医療の役割—

【主催】独立行政法人福祉医療機構

【開催日】平成 29 年 10 月 6 日（金）

【会場】新霞が関ビル・全社協灘尾ホール
（東京都千代田区霞が関）

団塊の世代が 75 歳以上を迎える 2025 年に向け、各都道府県では「地域医療構想」が策定され、病床の機能分化・連携を推進するための医療需要と病床の必要量が示されたところです。今後、各都道府県ではこの構想をベースに地域医療構想調整会議を設置して、病床機能の再編成と必要病床の確保を行うべく協議することとされています。

今年度は、平成 30 年度からの第 7 次医療計画、第 7 期介護保険事業計画の策定が控えるとともに、診療・介護報酬の同時改定が予定されるなど、これからの医療・介護を取り巻く施策の具体的な方向性が明らかとなる節目の時期でもあります。

そこで、今回のセミナーでは、地域医療構想を中心とした政策動向、次期報酬改定の動向を探るとともに、時代のニーズにあった経営ビジョンを構築し、良質な医療を効率的・効果的に提供するための実践事例を学ぶことで、これからの急性期医療に求められる役割とは何か、その針路をみなさまとともに考えます。

09:30~10:00	受付 (30 分)
10:00~10:20 (20 分)	オリエンテーション 開会のあいさつ 独立行政法人 福祉医療機構 ごあいさつ 公益社団法人 日本医師会 常任理事 温泉川 梅代 氏
10:20~11:50 (90 分)	「地域医療構想と医療機関経営」 〈講師〉 東京大学 政策ビジョン研究センター 特任教授 九州大学 名誉教授 尾形 裕也 氏
11:50~12:00 (10 分)	「医療貸付事業の概要について」 〈説明者〉 独立行政法人福祉医療機構 福祉医療貸付部
12:00~13:00	休憩 (60 分) ~融資相談会~
13:00~14:20 (80 分)	「人口減少時代の病院経営 ~機能分担と連携から生まれる地域医療の未来~」 〈講師〉 社会医療法人緑社会 金田病院 理事長 金田 道弘 氏
14:20~14:30	休憩 (10 分)
14:30~15:50 (80 分)	「地域医療構想と次期報酬改定を見据えたこれからの急性期医療の役割」 〈講師〉 独立行政法人地域医療機能推進機構 東京山手メディカルセンター 院長 万代 恭嗣 氏
15:50~16:00	休憩 (10 分)
16:00~16:30 (30 分)	「病院の経営状況について」 〈説明者〉 独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター リサーチグループ 主査 関 悠希

※ 講師および講義内容などに変更が生じる場合がございますので、あらかじめご了承ください。